

の談柄小異するもの

# 鈴木牧之 松之山への旅

— その足跡を辿る —

『北越雪譜』の著者として知られる鈴木牧之は、文政五年（1822）

五月、亡妻うたの実家岡野町村山家（貞観園）や妹たかのかつての嫁ぎ

先松之山村山家（大棟山美術博物館）を訪ねる旅に出た。

訪ねた先や道中で詠んだ句など、その足跡をパネルで辿ります。



【会 期】 2023年9月16日（土）～11月5日（日） ※休館日：毎週火曜日

【開館時間】 午前9時～午後4時

【観 覧 料】 通常の入館料でご覧いただけます

大人 500 円 小人（小中高） 300 円 団体 20 人以上 100 円引き

坂口安吾記念館

【会 場】 大棟山美術博物館

〒942-1406 十日町市松之山 1222 番地

☎025-596-2051

主催：一般財団法人 大棟山美術博物館

後援：鈴木牧之記念館 大棟山美術博物館友の会